

令和3年度 住民懇談会（武蔵ヶ丘小学校区）

日時 令和3年12月22日（水） 19:00～20:30
会場 光の森町民センター
参加者 14人

- 1 開会
- 2 町長挨拶（町の最近の取組について）
- 3 第6期菊陽町総合計画の概要について
- 4 質疑、意見交換
- 5 閉会

◎ 質疑、意見交換でのご意見など

《防犯パトロールについて》

- ・用具の購入について町の助成はないのか？

→ベストやキャップを支給しています。また、自主防災組織の用具として助成金を活用できる可能性があります。詳しくご説明させていただきますので、ご相談ください。

《菊陽町産の野菜や果物のPRについて》

- ・町にはにんじん以外にもおいしい野菜や果物を作っている農家があるため、もっとPRしてほしい。

→町の土壌がにんじんの栽培に非常に適しており、産地指定を受けていることから特産としてPRしていますが、他にも多くの野菜や果物がおいしく収穫できます。町としてもPRしていきますので、応援よろしくお願いします。なお、町の交流ターミナル「さんふれあ」では、これらの野菜を購入することができますし、「ゴロツと！にんじんとチキンのカレー」も販売しています。

《校区の見直しについて》

- ・校区がいびつな形状になっており、子どもの通学時の見守りなどやりづらい。難しいのはわかるが、校区見直しについて検討すべきでは。

→武北小校区の住民懇談会でも同様のご質問をいただきました。まず、今の校区になって時間が経ち、校区が地域コミュニティの大切な要素となっていることから慎重な検討が必要と考えています。一方で、地区の総意が得られれば検討すべき課題であると認識しており、地域の皆さんと相談しながら、常により良い方向を模索していきたいと考えています。

《人口の受け皿について》

- ・10年間で5千人くらい増えると見込んであるが、光の森地区では住宅が立ち並んでしまっている。増える人口はどこに住んでもらう想定か。また、交通渋滞への影響をどう考えるか。
- 原水駅周辺を新たな住居ゾーンと位置付け、検討を重ねています。T S M C（台湾積体電路製造）の工場建設予定地とも近く、人口の受け皿ということに加え、職住近接により渋滞の緩和にもつなげたいと考えています。

《交通渋滞について》

- ・光の森の渋滞がひどく、自分の家に帰るにも回り道をしないといけない。（国、県の道路のところに書いてある）「要望します」では、完成するのが何十年先かわからないような印象を受ける。
- 町内全域で渋滞状況を調査する予定です。全ての道路について、朝の通勤時間帯にどれくらいの渋滞の長さや台数というところまで調査し、その結果を基に国、県の道路についても協議を進めたいと考えています。

《西部地区新設道路の構想について》

- ・道路がどのあたりを通るのか、計画があれば教えて欲しい。
- 南八久保の南側を通り、武蔵ヶ丘小学校から高速へ西に向かう道路です。県道熊本大津線の渋滞を緩和し、生活道路としての整備を想定しています。